

第 37 回石川逢篤杯争奪硬式野球大会実施要項

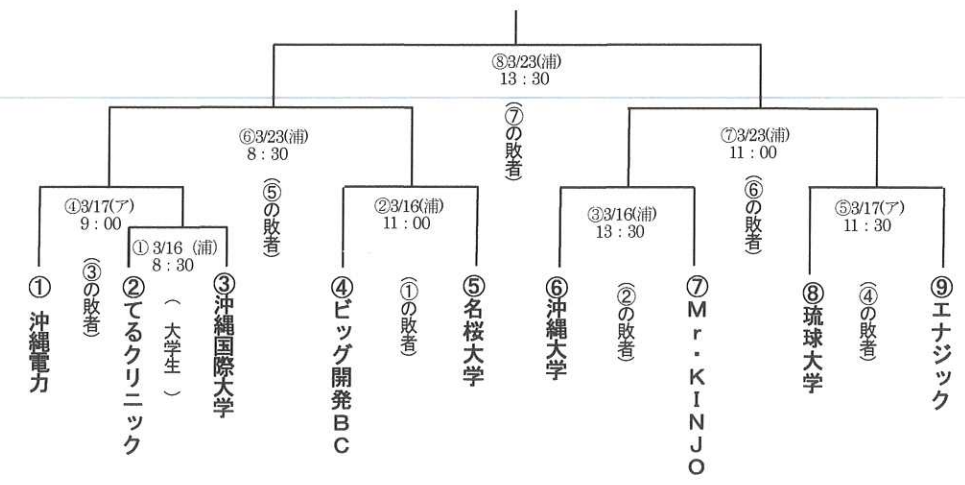
11. 大会名称 ; 第37回石川逢篤杯争奪硬式野球大会
2. 主催 ; JABA沖縄県硬式野球連盟
3. 協賛 ; 沖縄電力株式会社 株式会社エナジック
4. 協力 ; Mr. KINJO、整形外科てるクリニック、有限会社ビッグ開発
5. 後援 ; 琉球新報社、沖縄タイムス社、毎日新聞那覇支局、琉球放送株式会社、株式会社沖縄テレビ、琉球朝日放送株式会社
6. 抽選会 ; 平成31年2月18日(月)
※前回優勝、準優勝チームをシードとし、残りは本部抽選とする
7. 期日 ; 平成31年3月16日(土)、17日(日)、23日(土)
8. 会場 ; ANA BALL PARK浦添、アトムホームスタジアム宜野湾
9. 参加チーム ; 沖縄電力、てるクリニック、エナジック、ビッグ開発ベースボールクラブ
Mr. KINJO、沖縄大学、名桜大学、琉球大学、沖縄国際大学

10. 試合方法 ; トーナメント方式
11. 開会式 ; 開会式は開催しない
12. 審判員 ; JABA沖縄県硬式野球連盟審判部
13. 大会参加費 ; 社会人 50,000円、大学 20,000円

14. 閉会式 ; 最終日終了後直ちに行う
15. 表彰内容 ; (1) 団体表彰
①優勝チーム・・・・優勝杯、賞状、盾
②準優勝チーム・・・・賞状、盾
(2) 個人表彰
①殊勲賞(優勝チームから1名)
②敢闘賞(準優勝チームから1名)
③首位打者賞(準決勝・決勝の6打席4打数以上から1名)
※決勝進出チームを対象とする。

16. 大会規約 ;
- (1) 本大会は、2019年公認野球規則並びに第37回石川逢篤杯争奪硬式野球大会特別規程によって行う。
 - (2) 試合出場チームの代表者は本部備え付けのオーダー用紙に記入(選手名・出身校にふりがなを記載)し監督がサインの上、前試合5回終了時に提出し、担当審判員立会いのもとで、拳をもって攻守を決定する。(1試合目チームは試合開始時刻50分前とする)
 - (3) 試合前のシートノックは7分間とする。時間のない時は、これを短縮または省略して、直ちに試合を開始する。
 - (4) ベンチは組合せの若番チームを一塁側とする。
ベンチ入場者は選手25名、監督、コーチ、マネージャーの5名以内とチーム代表者1名(登録された者)を認める。通訳、トレーナー、マスコットも入場できる。
 - (5) 本大会のコールドゲームは得点差において、4回半または5回以降10点差、6回半または7回以降7点差以上とする。
また、日没、降雨その他による試合続行不能の場合は、6回半または7回以降をもってコールドゲームとする。なお、規定回数に達しない場合には次試合に先立って特別継続試合を行う。
 - (6) 延長戦は9回を終え、両チームの得点が等しい場合、「タイブレーク」を適用する。
「タイブレーク」は0アウト走者1、2塁の状態から行う。打者は前回正規に打撃を完了した打者の次の打順のものとする。この場合の走者は打者の前の打順のものが1塁走者、1塁走者の前の打順のものが2塁走者となる。代打、代走は認められる。
 - (7) 試合のスピードアップを図るため、「2019年度スピードアップ・マナーアップ要綱」によって行う。

【大会組合せ】



※ ベンチは組合せ左側を一塁側 ※ () は球場係チーム
 ※ 浦はANA BALL PARK浦添、アはアトムホームスタジアム宜野湾
 ※ 事務局連絡先 ; 中村 PHS ; 070-5819-0579